

# Interview



平成筑豊鉄道(株)  
代表取締役  
行武 嘉則 専務



このたび平成筑豊鉄道は、沿線9市町村との連携をさらに深めながら、新事業に取り組むこととなりました。「へいちく」の経営は今、厳しい状況に直面しています。この危機を乗り越えるために、今まで以上に安全で快適なサービスや、夢のある新企画に取り組むながら、経営改善に向けて全力を尽くしていきます。皆さまの温かいご声援や豊富なアイデアをよろしくお願ひします。また「へいちく」のためには皆さまの積極的なご利用がなによりです。「お出かけの際はへいちくで!」を心よりお願ひ申し上げます。



→第2号まで発行したイベントガイド。9月末に第3号が発行予定です。

# 魅力満載 沿線イベントガイド

「訪ねてみよう! 見て観よう! 参加しよう!」のキャッチフレーズが躍る「沿線イベントガイド」第1号が7月20日に発行されました。このイベントガイドは主に沿線地域9市町村(直方市・小竹町・福智町・糸田町・田川市・香春町・赤村みやこ町・行橋市)に配られ、おむね2か月に1回10万部が発行され、本年度中は第5号までを発行予定。9万5千部が新聞折込で、4千100部が公的機関や駅窓口などで配布され、へいちく車両にも設置されています。また、地域外では平成筑豊鉄道門司港事業所でも配られ、沿線地域の観光PRに二役買っています。イベントガイド紙面は、フルカラーで沿線地域のイベントやお祭り、へいちくの催しを豊富な写真や図などで紹介し、盛りだくさんの内容となっています。そして読者には「お出かけの際は平成筑豊鉄道および公共の交通機関をご利用ください」と呼びかけ、各イベントへの最寄り駅、バスや徒歩など駅からの交通手段や所要時間が分かりやすく明記されています。また、コラム「まちかど散策道」では、歩いて訪ねることができる駅周辺の穴場的スポットを、散策マップで紹介。次はどの駅が載るのか、楽しみにしている読者もいる人気のコーナーです。

へいちくの利用とともに地域のイベントを知らせて参加を呼びかける「沿線イベントガイド」は「筑豊・京築地域公共交通総合連携計画」実施期間の平成23年度末まで発行予定。イベントでの集客による地域の活性化のほか、通勤や通学の利用以外の観光での利用増などの効果が期待されます。

# event へいちくフェスタ in かなだ

10月4日(日) 10時~15時

場所 金田駅構内 車両基地広場



今年で7回目を迎える「へいちくフェスタ」を開催します。子どもたちにも大人気のミニ電車やチロルチョコつかみ取り、鉄道ファンに人気のスタンプラリーや100円列車など盛りだくさんの内容。大人も子どもも楽しめるイベントです。ご家族、お友だちそろってお越しください。

「筑豊・京築地域公共交通総合連携計画」で本年度に実施する主な事業を紹介しました。このほかにも、①「ちくまる号型チロルチョコ」を今年のへいちくフェスタで販売、②緑の車両にちくまるくんがラッピングされた「初代ちく丸号」を復刻し、1月から運行、③全ての駅に放送設備を設置、④「沿線散策ガイド」をリニューアル、などが予定されています。

また、来年度以降も「利便性の向上」「マイレール意識の喚起」「コンセンサス(みんなの一致した考え・総意)形成と支援体制の構築」「利用者ニーズへの対応」「地域まちづくりとの連携」「資源の効果的な利用」「経営改善」をテーマにした事業が計画・実施されていきます。

## 今後の取り組み

今、叫ばれているへいちくの危機的状況を乗り切っていくためには、会社自身の努力がもちろん大切です。しかし、単独の取り組みには限界があります。中長期にわたり、安定した経営を維持するために、地域との連携の下「筑豊・京築地域公共交通総合連携計画」を最大限に活用することが重要となっています。この計画は平成23年度までの3か年ですが、それ以降も地域とへいちくの連携は必要不可欠です。これをきっかけに、地域とへいちくが協力しながら、他の公共交通機関との連携やまちづくり・観光振興等と総合的かつ一体的に利用促進を進めながら、利便性や域外からの集客力を向上させ、お互いの発展に結びつけていくことが必要なのです。



↑復活を望む声が多数寄せられた「初代ちくまる号」一残部わずか、まもなくリニューアル「沿線散策ガイド」

平成17年にオープンした、へいちくのホームページ「へいちくネット」は月に約8千700件のアクセスがあります。たくさんの人の目に触れるこの「へいちくネット」を今年中にリニューアルする予定です。出発駅と目的駅を入力し、時刻表や料金などが携帯電話からでも検索できるようになり、とても便利になります。また、観光・イベント情報も見やすく充実。ちくまるくんが動くトップページも楽しみです。生まれ変わった「へいちくネット」がさらに見やすく、使いやすくなって世界に発信されます。



↑「見やすく、楽しく、使いやすく」をコンセプトにリニューアル作業が進められている「へいちくネット」。

# しより利用しやすくなる HP リニューアル